



熊本市における創業支援の取組 ～熊本市として目指す姿～

2021年9月9日
熊本市 経済観光局 産業振興課
起業・新産業支援室

熊本市の創業支援について

従来のスモールビジネス中心の創業支援に加え、時代の産業の担い手（スタートアップ等）への支援を強化します。

これまで：スモールビジネス
中心の創業支援

- 熊本市創業支援等事業計画を策定し、市内関係者と創業者一般に対する支援の仕組みを構築
- ビジネス支援センターにおける中小企業診断士による創業・経営支援

スモールビジネス

既存の市場をベースとし、安定的かつ持続的な事業成長を目指して行う事業

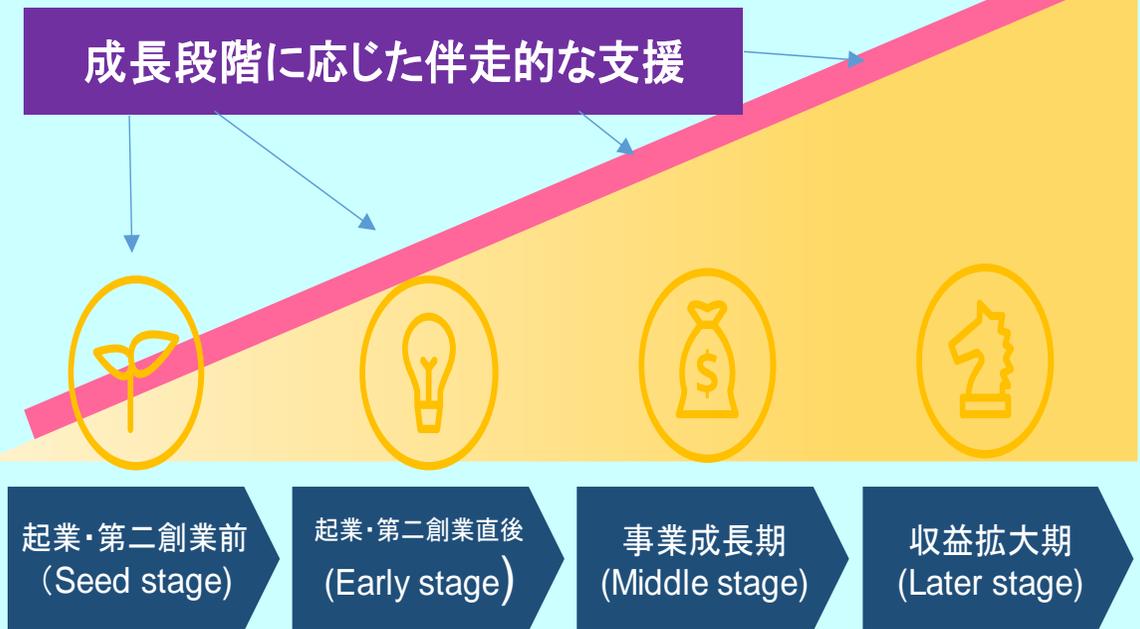
スタートアップ等

既存市場にはない新たな商品・サービスの創出による、飛躍的な事業成長を意図して行う事業

これから：従来の支援に加え、
次代の熊本産業の担い手（スタートアップ等）への強力なサポート

- 創業者全体から、新たにスタートアップ等（ベンチャー企業、第二創業者等）を細分化し、それぞれに適した支援策を展開（メンターによるメンタリング、アクセラレーションプログラムの開催等）

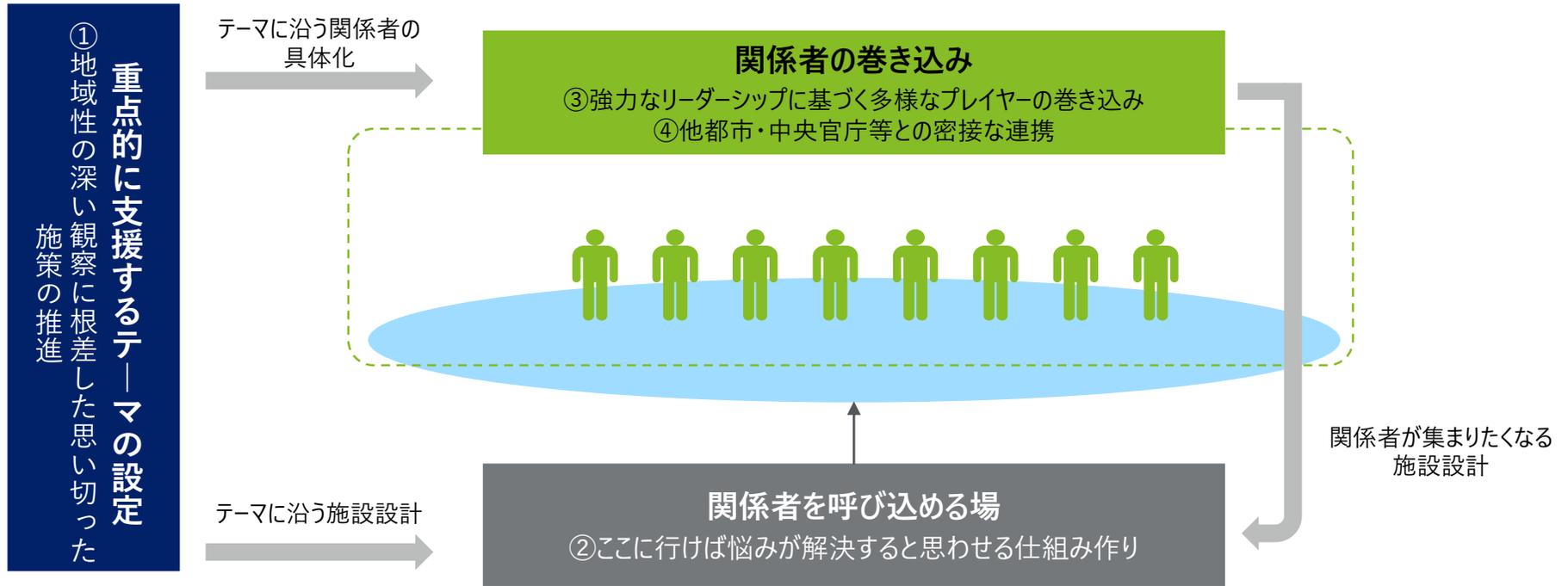
成長段階に応じた伴走的な支援



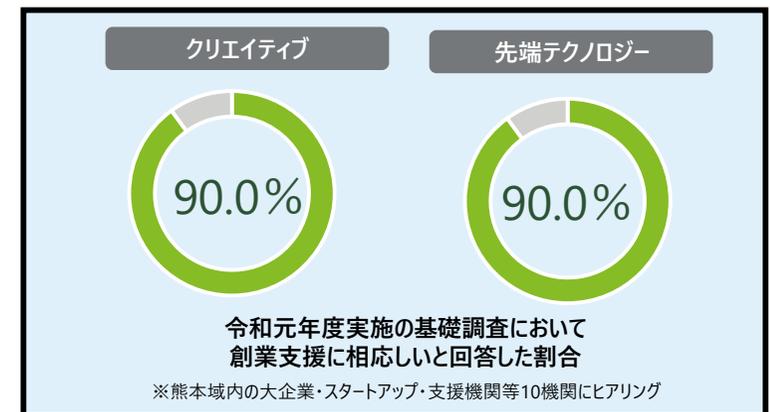
大きく育つ事業者が熊本市域の経済成長に寄与

熊本市域におけるスタートアップ支援の方向性

本市の創業支援強化に当たっては、重点的に支援を行う独自のテーマを設定の上、関係者の巻き込みや拠点となる施設（くまもと森都心プラザビジネス支援施設）の整備を行います。



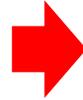
【重点テーマ】
クリエイティブ、先端テクノロジー
既に代表的なスタートアップを輩出しており、
市民も愛着を抱くなど、
地域に根差し熊本市域の強みとなり得る領域



熊本市域におけるスタートアップエコシステムの構築

市域内でスタートアップ・第二創業事業者等の生態系を循環させる事により、イノベーションを持続的に創出する熊本市版スタートアップエコシステムの構築を目指します。

くまもと森都心プラザビジネス支援施設を中心とした、
域内起業活性化に向けたステップ



熊本市版スタートアップエコシステムの構築

STEP1

域内関係者のマッチングを通じた起業環境の整備

くまもと森都心プラザビジネス支援施設を中心として起業家や地場企業、学術研究機関やクリエイター等、域内関係者の出会いの場を設けることにより、域内に有するポテンシャルを発揮できる環境を整備する。

STEP2

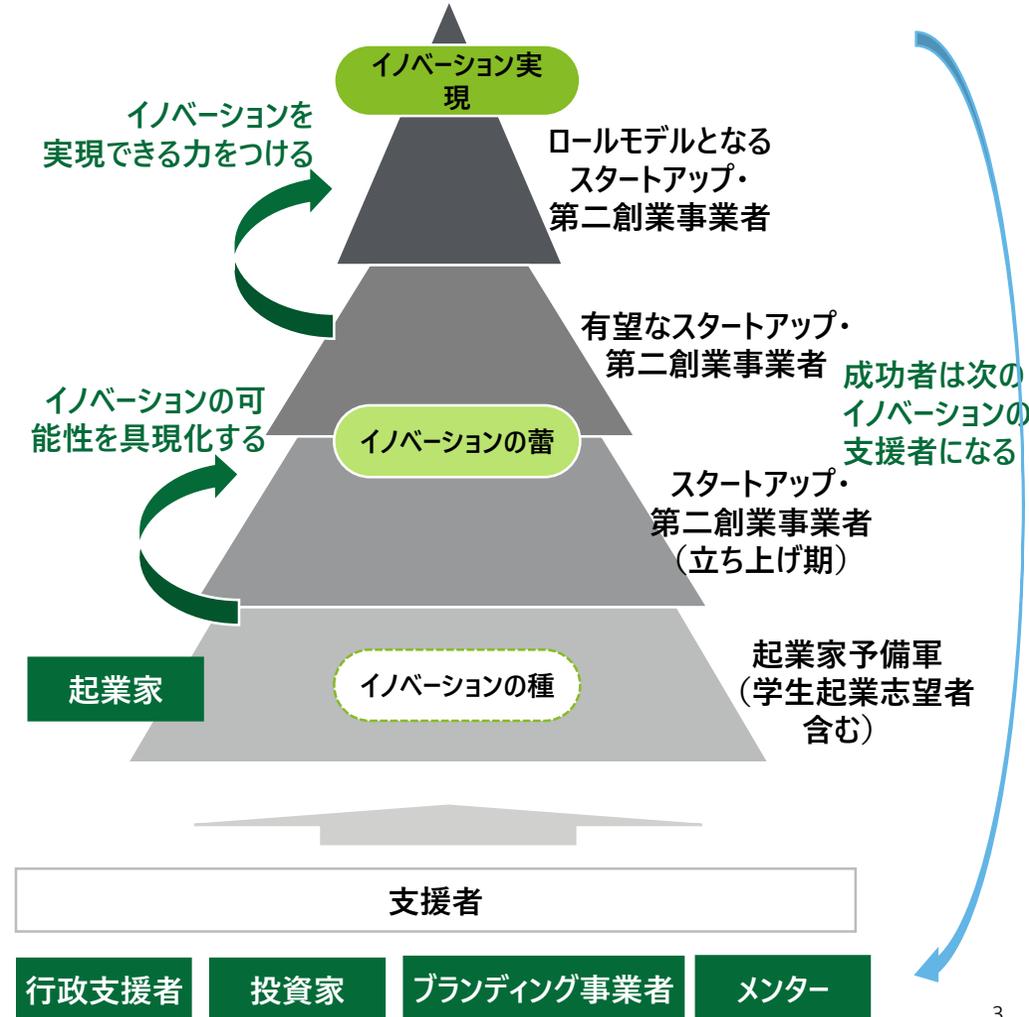
ロールモデルとなる起業家の育成

STEP1にて構築した起業環境により、域内のロールモデルとなる起業家を育てる

STEP3

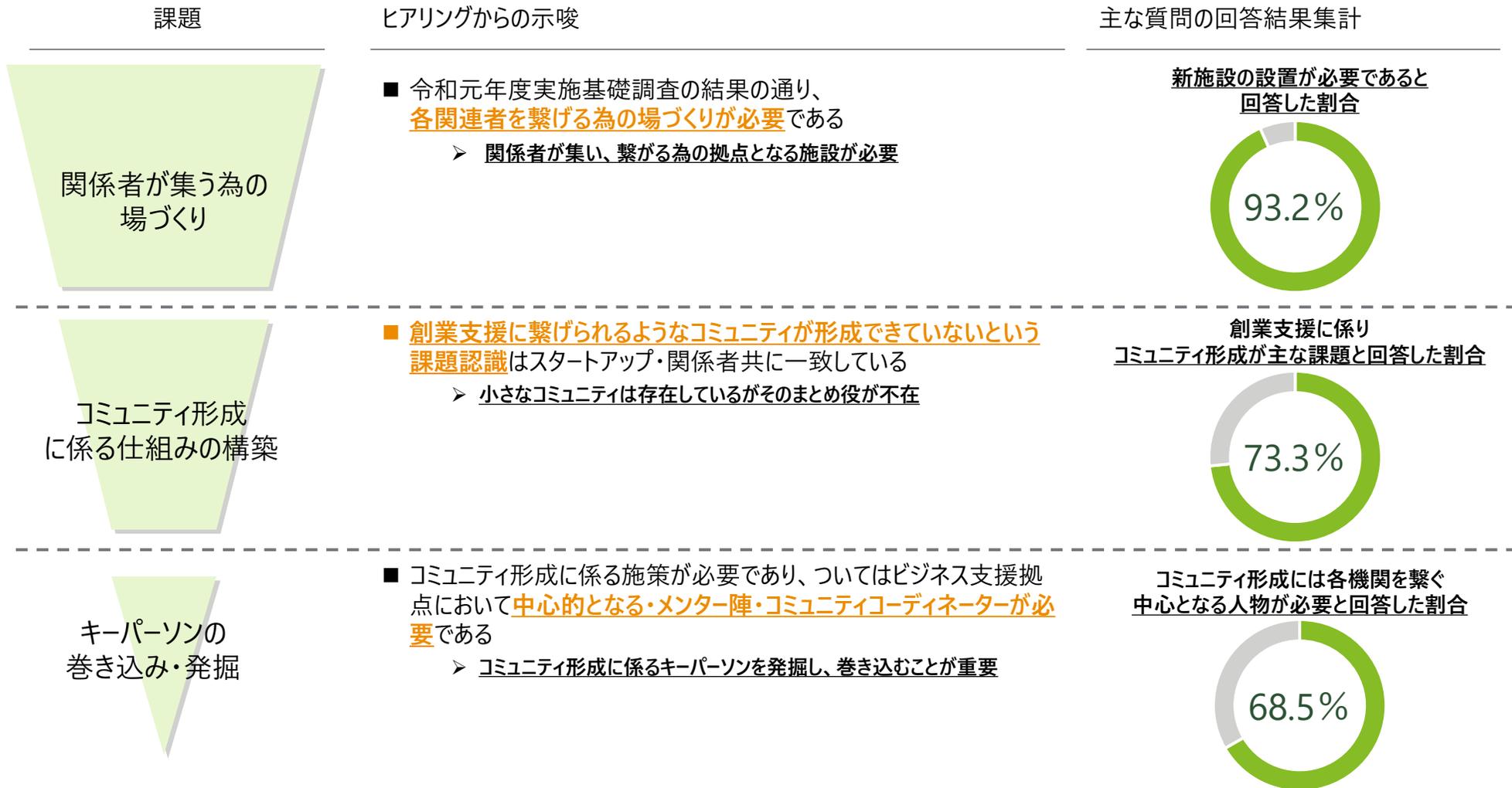
企業の活性化・仕組み化

ロールモデル起業家を中心に域内における起業機運を巻き起こし、様々な業種業態におけるイノベーションを創出する



熊本市域におけるスタートアップ支援のポイント

本市におけるスタートアップ等の支援においては、「場づくり・コミュニティ形成・キーパーソンの巻き込み」の3つが課題となっています。(域内関係者へのヒアリング等の結果より)



※熊本域内のスタートアップ・支援機関等15機関にヒアリング

スタートアップ支援の拡充

～熊本市域で新産業創出に資する起業家の発掘から事業成長支援、ネットワーク形成までを支援する熊本市主催の起業家支援プログラム～

HIGO CANVAS

起業家が、新たなビジネスを描くためのキャンバスに。

熊本市の起業家 発掘・育成プログラム

事業スケジュール

2021年9月～10月（発掘）

2021年11月～翌2月（育成）

2022年3月

9月9日
キックオフ
イベント
(事業説明会)

スタートアップ企業募集・選定

アクセラレーションプログラム
(個別伴走型支援)

アフターフォロー

コミュニティイベントの実施

新しくくまもと森都心プラザビジネス支援施設について（R4年度～）

起業に関係する数多くの関係者の皆様の集まれるスタートアップ支援拠点を目指し、くまもと森都心プラザビジネス支援施設をリニューアルします。

既存機能の拡充

○ビジネス支援相談窓口

コロナ禍におけるニーズの高まりも踏まえてスペースを拡充し、中小企業診断士等の専門家による相談業務を継続。

○創業支援室 (10㎡×6室予定)

創業を志す方や創業1年以内の方が無料で入居できるスペースを拡充し、入居者に専門家による助言等を行うことにより、創業や経営ノウハウの習得を支援。

入居期間 1年以内

新たな機能の付加

○起業家支援スペース

スタートアップ支援の為にメンターを配置し、ビジネスプラン形成・ブラッシュアップ等の支援を行うことができる起業家支援スペースを新たに設置する。

○有料スモールオフィス(30㎡×10室予定)

スタートアップや第二創業者が入居できる有料の貸しオフィスを新たに設置。域内スタートアップのロールモデルとなるような対象者を選考し、メンター、キーパーソン等との連携を深める。

入居期間 2年以内

新しくまもと森都心プラザビジネス支援施設について（R4年度～）

【入居スペース（スモールオフィス・創業支援室）】



【起業家支援スペース】



【起業家支援スペース内カフェスペース】



【エントランス】



※画像はイメージです

スタートアップ支援に向けた取り組み

令和2年度より、ベンチャー企業のマッチングを支援する「Kumamoto City Pitch」を開催！



Kumamoto City Pitch

開催日時 令和3年1月29日(金)
14:00~18:00

会場 オンライン開催

プログラム スタートアップピッチ部門
ベンチャーピッチ部門
リバースピッチ部門
パネルディスカッション部門

登壇企業 合計16社

スタートアップピッチ部門



トイメディカル株式会社
竹下 英徳



株式会社CAST
中養 啓



株式会社Ciamo (シアモ)
吉賀 碧

(休憩10分)



株式会社AICT
渡邊 遼登



宙っぴー株式会社
小山 昭則



株式会社Lbose (エルボーズ)
小谷 草志



スタートアップピッチ部門

パネルディスカッション部門

Kumamoto City Pitch パートナー企業

「Kumamoto City Pitch」の趣旨をご理解いただき、ご賛同いただいた団体様にパートナー企業として参画。登壇企業との事業連携、協業、資金提供や各種リソースのご提供を前向きにいただくなど、様々な角度からベンチャー企業との共創をご検討いただきました。

35社

